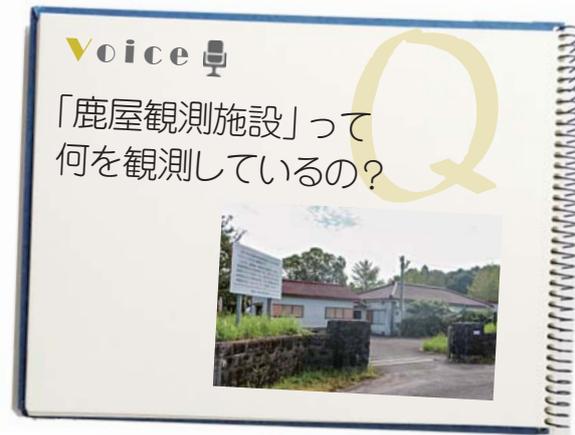




東京小学校の西側に位置する「地磁気観測所鹿屋観測施設」。ここでは主に地磁気の観測を行っています。地磁気とは地球が帯びている磁気のことです。これによって私たちは方向を知ることができます。また、太陽の活動によって発生する「磁気嵐」は、電波や電子機器などに影響を及ぼしますが、この地磁気を作る磁場によってその影響から守られています。

気象庁による地磁気の観測施設は日本に3か所しかなく、茨城県村岡を本所として北海道の女満別と鹿屋市東原町に設置。もともとは、地震予知を目的に地電流観測施設として都城に設置されていましたが、周囲の測定環境があまり良くなかったため大隅半島で適地を探すことに。選定の結果、昭和23年に地電流観測所が東原町に移設され、昭和33年か



地軸の中心である北極点と、地磁気によって方位磁石のN極が指す向きにはズレ(偏角)があり、1日の中でも変化しています。また、78万年前には地磁気の向きが逆だったことが分かっています。



らは地磁気観測も行われるようになりました。測定は自動的に行われるものの、時間経過等によって測定値にズレが生じるため、定期的に観測所の職員が訪れて人の手で補正を行っています。

鹿屋観測施設は昭和50年に磁気嵐判定のための地磁気観測所に指定されており、国際的にも重要な観測所として継続的に地磁気等の測定を行っています。

### 観測環境

鉄などの磁性体は計測に影響を与えるため、観測小屋は木造の銅板屋根になっています。観測機器も非磁性体でできており、土台も茨城県から運ばれた磁鉄鉱の少ない「稲田石」を使用。また、自動車や電車の架線も影響を与えてしまうので、なるべくそれらから離れた環境で測定を行っています。



### POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA 「読者のひろば」係 行

お手数ですが  
63円切手を  
お貼りください

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢/性別

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

要・不要

クイズの答え

### 皆さんからのお便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほしい話題のほか、市へのご意見、地域のイベントや写真など多くの情報をお寄せください。

お便りの中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！

※掲載時に原稿の一部を手直しする場合もあります。

〒893-8501

鹿屋市共栄町 20-1

政策推進課

「読者のひろば」係

☎ 0994-31-1123